

第1学年 進路シラバス

		学校行事	進路行事・テスト等	進路・学習上のポイント
1 学 期	4 月	・入学式、始業式 ・入学説明会 ・新入生ガイダンス ・面接週間	・第1回進路希望調査 ・進路マップ ・産社ガイダンス ・産社系列体験 ・R-Cap実施	<u>「富岳生」になる</u> 中学生の生活から切り替え、予習・復習のしかた、ノートのとり方、辞書の引き方、定期試験の勉強法を学び、学習習慣を身に付ける。
	5 月	・保護者会 ・体育祭	・中間テスト	<u>初めての定期テストに向けて</u> 中学校よりも、範囲・学習内容ともに多くなっている。中間テストに向けた学習計画を立てて実行する。
	6 月	・進路ガイダンス	・進路の手引き配布 ・R-Cap振り返り ・進研記述模試	<u>学校行事と、学習・部活動の両立</u> 高校生活にも慣れ、部活動が本格化し、学校行事も多くなる時期である。中間テストの結果を基に、学習時間をきちんと確保する。
	7 月	・終業式 ・三者面談	・期末テスト ・夏季進学補講	<u>1学期の振り返り</u> 期末テストに向け計画的に学習し、その結果を踏まえ夏休みの学習計画を立てる。全国模試で自分の力を試す。
	8 月	・登校日 ・中学生1日体験入学 ・始業式	・一日ナース体験 ・産社夏季課題	<u>将来を考える</u> オープンキャンパスや職業インタビュー、系列課題等を通し自分の将来の職業や進路の適性について考え、後悔のない系列選択に繋げる。
2 学 期	9 月	・進路資料室説明会	・第2回進路希望調査 ・課題テスト ・職業インタビュー・H R 発表 ・職業インタビュー・学年発表 ・系列登録、科目選択登録	<u>将来を視野に入れた系列選択</u> 夏休みの生活から、学校生活に切り替える。自分の将来の目標をしっかりと定め、2、3年の系列学習の内容を理解し、慎重に系列を選択する。
	10 月	・保育体験実習	・中間テスト ・話し方講話 ・ライフプラン講話	<u>視野を広げる</u> 様々な進路行事や学校行事を通し、進路に対する選択肢や視野を広げる。
	11 月	・芙蓉祭 ・球技大会	・新聞出前講座 ・進研記述模試 ・上級学校体験	<u>学習サイクルの定着</u> 中間テストの結果を踏まえ、期末テストの目標を立てる。予習、授業、復習の学習習慣を確立させる。
	12 月	・遠足 ・芸術鑑賞会 ・終業式	・期末テスト ・冬季進学補講	<u>2学期の振り返り</u> 期末テストや外部模試の結果を踏まえ、冬休み及び3学期の進路と学習計画を立てる。
3 学 期	1 月	・始業式	・第3回進路希望調査 ・ライフプラン発表 ・系列学習発表会 ・進研記述模試	<u>高2への準備を始める</u> 高校2年生0学期と言われる時期である。進路に対する自覚を高め、1年の目標を立てて積極的に行動する。
	2 月		・学年末テスト ・立志式、決意文発表	<u>1年間の総括</u> 学年末テストは1年間の集大成。1年間の定期テスト、進研模試の結果を分析し、自分の強み・弱みを把握する。
	3 月	・卒業式 ・終業式	・進路ガイダンス (企業＋上級学校研究)	<u>進路意識を高める</u> 上級学校に関する情報を集め、春季休業・新学年にむけての進路意識向上を図り、学習に対するモチベーションとする。

第2学年 進路シラバス

		学校行事	進路行事・テスト等	進路・学習上のポイント
1 学 期	4 月	・始業式 ・面接週間	・第1回進路希望調査 ・進路マップ ・S D Tスタート	<u>学習習慣の振り返り</u> 自分の1年次の学習習慣を振り返り、高2の学習のポイントをつかむ。また、初心に返り進路目標を再設定する。 ※学習時間の確保をする。
	5 月	・保護者会 ・体育祭	・中間テスト	<u>部活動と勉強の両立</u> 2年次になってから最初の定期試験が実施される。高校総体があるが、学習時間を確保し、両立を図る。
	6 月		・進路の手引き配布 ・進研模試記述	<u>進路探求を深める</u> 進路行事等を通して、進路研究に努め、進路実現に向けたプランを立てる。 ※資格取得、受験科目等を調べておく。
	7 月	・終業式 ・三者面談	・期末テスト ・夏季進学補講	<u>高校生活の振り返り、夏休みの計画</u> 期末テストに向け計画的に学習し、その結果を踏まえ夏休みの学習計画を立てる。夏休みからは高校生活の後半戦であることを意識する。
	8 月	・登校日 ・中学生1日体験入学 ・始業式	・一日ナース体験 ・オープンキャンパス参加 ・地元企業見学会(ハローワーク)	<u>将来を考える</u> 進路についてじっくり考える。オープンキャンパスやインターシップ等を通し、社会認識を深める。学習面では苦手克服と得意伸長の機会にする。 ※生活のリズムを崩さぬように計画を立てて実行する。
2 学 期	9 月		・第2回進路希望調査 ・課題テスト	<u>進路実現に向けたスタート</u> 夏休みの生活から学校中心のリズムに戻す。課題テストで夏休みの学習の成果の確認をする。進路活動を通して学んだことを生かし、進路実現に向けて活動する。
	1 0 月		・中間テスト ・科目選択登録	<u>教科選択の確認</u> 「やりたいこと」「なりたいもの」を再検証し、希望進路に必要な教科・科目を確認する。
	1 1 月	・芙蓉祭 ・球技大会	・進研記述模試 ・期末テスト	<u>力を伸ばす、希望進路の明確化</u> 中間テストの結果を振り返り、期末テストや外部模試の学習につなげる。進学希望者は学部、学科を、就職希望者は職種を明確にする。
	1 2 月	・修学旅行 ・芸術鑑賞会 ・終業式	・冬季補講	<u>2学期の振り返り、冬休みの計画</u> 2学期の学習を振り返り、冬休みの計画を立てる。さらに時間を有効活用し、受験まであと1年であることを認識して受験までの長期的な計画も立てる。
3 学 期	1 月	・始業式	・第3回進路希望調査 ・進研記述模試 ・系列学習発表会 ・小論文指導	<u>高3年0学期</u> これからの入試（就職試験）のスケジュールを調べ、逆算して計画を立てる。進路希望に変更がある場合は詳しい情報を調べて準備をする。
	2 月		・学年末テスト ・就職希望者求人票調べ	<u>受験までの計画</u> 進路実現に向けて自分がやるべきことを明確にして取り組む。
	3 月	・卒業式 ・終業式	・進路ガイダンス (企業＋上級学校研究) ・オープンキャンパス参加	<u>3年次スタートダッシュへ準備</u> 進路ガイダンスや春のオープンキャンパスで進路情報を取得する。再度、学習習慣・生活習慣を振り返り、改善して取り組めるように準備する。

第3学年 進路シラバス

	学校行事	進路行事・テスト等	全体	進学	就職
1 学期	4月 ・始業式 ・面接週間	・第1回進路希望調査 ・進路マップ	2者面談を利用して、担任に進路希望を把握してもらう。また、保護者ともよく相談して、進路希望を一致させておく。	授業と家庭学習を通じて基礎学力と自学自習の習慣を身につける。 受験する学校の入試内容を調べ、入試に向けた準備をスタートさせる（平常補講への参加、模試受験、小論文対策）。総合型選抜/AO入試やオープンキャンパスは各自で日程を調べる。	求人票調べを深め、希望する企業や職種の研究を行う。 公務員希望者は自学自習教材を使って各自学習を進める。HP等で情報を得ること。
	5月 ・保護者会 ・体育祭	・中間テスト		模試を活用して弱点を把握し、補講等を有効に活用しながら弱点の克服に努める。 専門学校のAO入試のエントリーが始まるので、オープンキャンパスに参加する	就職用問題集や校内で行うテスト等を通じて、基礎学力を養う。 縁故や自己開拓を考えている場合、担任を通じて進路課へ伝えること（担任に要相談）。
	6月	・進路の手引き配布 ・進研模試記述 ・面接ガイダンス（外部講師）	部活動引退後は気持ちを進路に切り替える。		
	7月 ・終業式 ・三者面談	・求人票受付開始（1日～） ・期末テスト ・大学入学共通テスト説明会 ・夏季進学補講 ・企業見学（～8月上旬）	期末テストは1学期の成績を決定する最後のテストになる。少しでも成績を上げるように勉強に励む。	受験スケジュールを担任や保護者と相談しながら立てる。 模試の結果を確認し、必要があれば学習計画や受験計画を立て直したり、担任と相談したりすること。 進学を考えている上級学校のオープンキャンパスだけでなく、比較対象となる上級学校のオープンキャンパスにも参加しておく。	求人票をよく確認し、保護者、担任と相談したうえで企業見学を申し込む。見学した企業以外はエントリーできない 見学から就職試験はスタートしている。これから働く企業になるつもりで、しっかりと見学をしていくこと。また、見学後は報告書の提出をすること
2 学期	8月 ・登校日 ・中学生1日体験入学 ・始業式	・一日ナース体験 ・オープンキャンパス参加 ・就職選考会 ・就職希望者面接指導	各自で計画した夏休みの過ごし方に沿って、自己を律しながら夏を乗り切る。	夏季補講、オープンキャンパス、ナース体験などの進路行事も考えながら、夏休みの学習計画を立てる。 基礎学力の定着を第一目標に学習に取り組む。	エントリー後の変更は認めないので、保護者、担任とよく相談した上でエントリーすること。また、選考会で決定した企業を受験するので、第2・3希望はよく考えてエントリーすること。 選考会後の登校日より受験企業への応募書類の作成を行う。また先輩の報告書や合格体験記を活用し、筆記試験対策と面接練習をしっかりとしておく。
	9月	・課題テスト ・進学選考会 ・就職希望者面接指導 ・就職試験スタート（16日～） ・進研マーク模試 ・進学希望者面接指導随時	2学期スタート、授業中心の生活スタイルに戻すこと。	指定校推薦を考えている生徒は書類を期日までに提出すること。 小論文指導を受けている生徒は担当の教員と今後の計画を話し合うこと。 大学入学共通テストの受験を考える生徒は期間内に受験手続きを行うこと。	9月16日以降、企業の指定する日時に採用試験を受験。試験後は報告書を提出する。 企業から誓約書等の書類の提出もあるので、期日を守って提出すること。
	10月	・中間テスト ・進研記述模試	受験は団体戦である。合格して進路が決まった生徒は、これから受験を控えている生徒のことを考えて学校生活を送る。	面接指導を受ける生徒は、様々な先生方と練習を重ねてから本番を迎えること。	不合格だった場合は、気持ちを切り替えて、早めに次の企業への受験に移る。
	11月 ・芙蓉祭 ・球技大会		進路が決定していない生徒は不安を抱く時期だが、目標を強く意識して、必要なことに全力で取り組む。	進路決定者で上級学校から課題等を出されている場合は、期限を守って取り組むこと。	内定後も学校の授業に真剣に取り組むこと（特に出席は重要）。
3 学期	12月 ・遠足 ・芸術鑑賞会 ・終業式	・期末テスト ・冬季進学補講	期末試験に向けて、計画的に学習に取り組む。生活を見直し、何をすべきかよく考えて過ごすこと。	大学受験者は冬季補講を受講し、入試に向けた対策を行うこと。	就職に際して、自動車の運転免許証が必要になる場合は、生徒課の所定の手続きに従って、取得する。
	1月 ・始業式	・系列学習発表会 ・大学入学共通テスト	ここから受験本番を迎える生徒もいるので、全員が体調管理に努め、協力し合うこと。	最終的な受験計画を担任と相談しながら決定する。 個別入試に向け、過去問に取り組むこと。	就職後に必要な資格や検定に挑戦する。
	2月 ・家庭学習		家庭学習日は遊ぶ時間ではなく、次の進路先に向けての準備をする期間である。	現役生は受験直前まで学力を伸ばすことができる。自分を信じて、目標に向かって諦めずに取り組むこと。	
	3月 ・卒業式		周囲の方々から祝福される卒業式を迎え、達成感を味わおう。	国公立の後期入試、私大の3月入試は受験生も少なくチャンスがある。最後まで粘り強くチャレンジすること。	事前研修がスタートする企業がある。4月からの社会人生活に備えて、生活のリズムを整えることや必要な準備をしておくこと。